

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	危機管理課
	施策	防災・減災対策の充実		電話番号	087-839-2184
	基本事業	市民及び地域の防災意識と防災力の向上		事業実施主体	市
	事務事業	地域防災対策事業		事業期間	平成 20年度～平成 27年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市地域防災計画に基づき、震災対策活動の習熟及び防災関係機関との連携強化、市民の防災意識の高揚等を図るため、大地震を想定した震災対策総合訓練を実施する。開催場所については、消防署の管轄区域ごとに、北署・東署・南署・西署の順番に持ちまわり決定する。
-------	--

29年度概要	市民防災講演会 震災対策総合訓練 防災士ネットワーク会員研修会 防災士資格取得助成制度
--------	--

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	本市地域防災計画に基づき、大地震を想定した震災対策総合訓練を実施し、震災対策活動の習熟及び防災関係機関との連携強化、市民の防災意識の高揚等を図る。地域防災力の向上を図るため、防災士の資格取得助成や研修会等を実施し、各地域において防災リーダーを養成する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
震災対策総合訓練実施回数	回			1		3
地域防災リーダー育成セミナー開催回数	回			1		3

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	地域防災リーダー育成セミナー受講者数	人	目標値			50		180
			実績値			27		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 今年度は目標人数には達しなかったが、これまで12回開催し、636人の修了者を出し、一定の成果はあった。 							(達成度) 54.0% 18点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]	4,059	4,546	17,085	10,150
（事業費）	[千円]	368	707	598	729
（職員人件費）	[千円]	3,691	3,839	16,487	9,421

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
------------	---	--------------------------	------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

亀阜校区において震災対策総合訓練を平成 28年 11月 20日に開催し、関係機関・団体、民間事業者の協力のもと、多くの住民が参加し、地域の防災力向上に寄与した。また、地域防災リーダー育成セミナーを平成 28年 7月 30日、8月 6日に予定通り行ったが、参加者数が目標を大きく下回り、今後、当該セミナーの在り方を検討する必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

訓練内容について、定例的なものではなく、よりリアリティのある訓練となるよう地域とも協力し、地域の防災力向上に努める。また、地域防災リーダー育成セミナーについては、平成 29年度から市民防災講演会へ変更し、より多くの市民の防災意識を高め、合わせて、防災士のスキルアップを図ることで、地域の防災リーダーを養成していく。